

「荷物らくらく登校」の試行について

教育委員会では、「家庭学習で使用しない学用品等は持ち帰らない」など、各校において、登下校時の荷物の負担軽減に取り組んでおります。

また、学校統合等を契機とした「まちだの新たな学校づくり」を通じて、まちだの未来の子どもたちに、より良い教育環境を整備する取り組みを進めております。

これらの取り組みを一層推進するため、現在新たな学校づくりを進めている、本町田地区の小学校において「荷物らくらく登校」を試行します。

1 概要

荷物の「重量の軽減」及び「数量の削減」に向けて、課題や影響を把握するため、リュック登校及び極力荷物を持たない形での登下校を行う「荷物らくらく登校」を試行実施します。

2 試行内容

- ・期 間：9月11日（月曜日）～9月22日（金曜日）
- ・対 象 校：町田第三小学校、本町田東小学校、本町田小学校
- ・対象学年：学校の判断による（3～6年生想定）
- ・方 法：①リュックなど両手の空くカバンの利用を推奨
②期間中、筆箱やChromebookなどの学用品は原則持ち帰らない
③期間中、最低1日は水筒のみで登校する日を設ける

3 今後の取り組みについて

「荷物らくらく登校」の試行実施後は、対象校の児童・保護者・教員に対しアンケートを行い、課題や影響を調査します。調査結果を踏まえ、引き続き登下校時の荷物の負担軽減を検討します。

